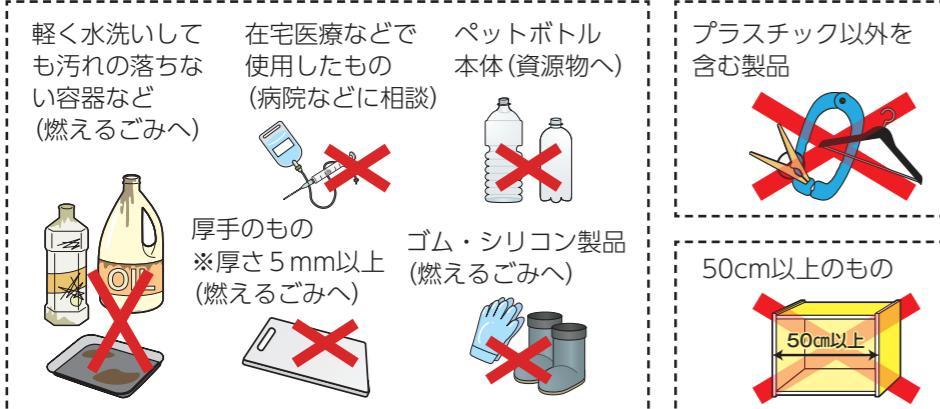


！“二重袋”にしないでください！

収集したプラスチック資源は、すべて袋を裂いて中身を確認します。家庭から出す際は、二重（小さい袋に入れたものを指定袋に入れるなど）にしないでください。

◆ 収集できないものの例



発火・けがなどの危険性があるものを混入させないでください！



■ プラスチック資源専用指定袋(緑色)を追加

10枚1組で販売

- 大30L 1枚30円(1組300円)
- 中20L 1枚20円(1組200円)
- 小10L 1枚10円(1組100円)



※市内のスーパー・コンビニなどで3月中旬から販売予定

◆ プラスチック資源分別収集の開始に関する説明会

問 環境政策課 25-3302

4月から開始するプラスチック資源分別収集に先立ち、各地域ごとに説明会を行います。どの会場でも参加できます。ただし、収集日など地域に合わせた説明を行いますので、なるべく最寄りの会場にお越しください。（予約不要）

※自治会などの団体に向けた説明会も実施予定です。希望する団体は問い合わせてください。

地域名	開催日時	開催場所
中央	1/27(火)19:00～1/31(土)10:00～	つばき会館4階音楽ホール
	1/16(金)19:00～1/17(土)14:00～	二川まちづくりセンター2階ホール
宮原	1/26(月)19:00～2/1(日)14:00～	宮原まちづくりセンター3階ホール
	1/23(金)19:00～2/1(日)10:00～	警固屋まちづくりセンター1階会議室 警固屋まちづくりセンター2階ホール
吉浦	1/30(金)19:00～2/22(日)10:00～	吉浦まちづくりセンター4階ホール
	1/25(日)14:00～2/6(金)19:00～	天応まちづくりセンター3階ホール
昭和	2/7(土)10:00～2/9(月)19:00～	昭和まちづくりセンター3階ホール
	2/17(火)19:00～2/28(土)19:00～	昭和東まちづくりセンター2階ホール
郷原	1/29(木)19:00～2/7(土)14:00～	郷原まちづくりセンター3階ホール
	1/21(水)19:00～2/22(日)14:00～	阿賀まちづくりセンター3階ホール

地域名	開催日時	開催場所
広	1/20(火)19:00～2/8(日)14:00～	広まちづくりセンター5階502大会議室
仁方	1/19(月)19:00～2/28(土)10:00～	仁方まちづくりセンター2階第1学習室
川尻	1/24(土)10:00～2/2(月)19:00～	川尻まちづくりセンター4階うぐいす・くす
安浦	1/24(土)14:00～2/3(火)19:00～	安浦まちづくりセンター2階中ホール
音戸	1/18(日)14:00～2/4(水)19:00～	音戸まちづくりセンター2階講座室2・3
倉橋	1/18(日)10:00～2/5(木)19:00～	倉橋市民センター1階会議室
下蒲刈	1/28(水)19:00～2/14(土)14:00～	下蒲刈まちづくりセンター1階研修室
蒲刈	1/15(木)19:00～2/15(日)10:00～	蒲刈市民センター2階大会議室
豊浜	1/13(火)19:00～2/15(日)14:00～	豊浜まちづくりセンター大集会室(ホール)
豊	2/8(日)10:00～2/10(火)19:00～	豊まちづくりセンター堀ばたホール
関前岡村	2/2(月)13:30～2/3(火)13:30～	関前開発総合センター

特集②

プラスチック資源の分別収集が始まります！

令和8年
4月から

4月から新しくプラスチック資源の分別収集が始まります。

今回の特集では、分別の手順や気を付けたいポイントを紹介します。

問 環境政策課 25-3302

◆ 対象となる主なプラスチック資源

※プラスチックだけでできており、指定袋に入る大きさで、1辺の長さが50cm未満のもの

プラスチック製品



プラスチック製容器包装



マークのあるもの
が対象▼



しっかり結ぶ！

◆ プラスチック資源の分別手順

①上記の対象品目を参考に、プラスチック資源に該当するか確認する。

②汚れの付着しているものは、軽く水洗いする。

※金属やゴムなどを含むプラスチック製品は、金属などの部分を外しプラスチック資源として出すか、燃えないごみなどで出してください。

★4月からごみの収集日が変わります。詳しくは令和8年度吳市ごみ出しカレンダーなどで確認してください。

「資源物とごみの分別リサイクルガイドブック」

配布：市内すべての世帯に12月上旬から直接配布

内容：ごみ出しのルール、プラスチック資源をはじめとする分別方法、そのほかごみの関連情報



◀詳しくはこち
ら

資源物とごみのリサイクルガイドブック発行

このたび、その分別方法を市民の皆さんに分かりやすく理解してもらえるよう、「資源物とごみの分別リサイクルガイドブック」の発行(12月上旬から順次配布)のほか、各地区で説明会を開催します。循環型社会の実現のため、ご協力をお願いします。

吳市では、ごみを少しでも減らし持続可能なまちを目指すために、資源物の分別収集や指定ごみ袋制度(ごみの有料化)などを行っています。さらに、令和8年4月からは、プラスチック資源の分別収集が始まります。新たなプラスチックが資源化されることで、ごみ処理量は減少し、次期ごみ処理施設の整備規模縮小や排ガス量の削減、最終処分場の延命化などの効果が見込まれます。また、温室効果ガス排出量の削減に加えて、ごみの減量化意識の向上にもつながります。

分別でごみを減らそう！

分別に取り組む人の声

「資源集団回収」に取り組んでいる泉ヶ丘泉寿会の
中嶋会長に話を聞きました。



いずみがおかせんじゅかい
泉ヶ丘泉寿会
なかたお よしたか
中嶋 穎孝 会長

VOICE

自分たちのまちは自分でできれいに

泉ヶ丘泉寿会は、地域の有志の集まりで「資源集団回収」を行っています。地域のごみを少しでも減らせるよう、昭和54年から始めた取り組みで、私たちが各世帯を回り、玄関先に出してもらつた資源物を回収業者に引き渡しました。昨年は、年間で約29トンの資源物を回収業者に引き渡しました。みんなで協力し、集めた資源物を引き渡す時の達成感がやりがいで、続いているのだと思います。自分たちのまちは、自分たちできれいにしたい、そんな気持ちで頑張っています。

課題に感じているのは、若い人が少ないと。私たちの地域に限ったことではないと思いますが、さまざまな年齢層にごみへの関心を持つてもらえばうれしいですね。



▲資源集団回収を行う
泉ヶ丘泉寿会のみなさん

昔の資源物はびん類が主体でした。現在では、びん類は減り、ペットボトルや空き缶、段ボールが多いですね。

そして、ごみで特に増加したのはプラスチックです。この変化の大きな原因は、過包装や通販の利用者が増えたことだと感じています。4月から開始するプラスチックの分別収集は、今の時代に合った取り組みだと思います。改めて、分別の仕方を覚える必要がありますね。改めて、分別のガイドブックを参考にして、しっかりと備えたいと思っています。皆さんも、効率良くごみを減らせるよう、一緒に取り組んでいきましょう。

プラスチックの分別に備えよう

資源集団回収を始めませんか

資源集団回収は、自治会、子ども会、PTAなどの地域で組織する団体が、資源物を回収し回収業者に引き取ってもらう、ごみを減量化・資源化する活動のことです。市では、実施団体（現在約210団体）を支援するため、回収量に応じて報償金を交付しており、実施団体の運営費、行事の開催費用などに活用されています。身近な環境学習の場として、子どもの「物を大切にする心」を育てるとともに、会員相互の親睦を深めたり、地域のコミュニティづくりにもつながります。あなたの地域でも資源集団回収を始めて、リサイクルの輪を広げませんか。

問 環境政策課 0825-3301

- 対象品目
家庭から排出された次のもの
(事業活動に伴うものを除く)
 - ・古紙類（新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック）
 - ・アルミ缶（スチール缶は除く）
 - ・古繊維（回収できないものがあります）
 - ・びん類（回収できないものがあります）
- 報償金額 6円/kg（令和7年度時点）
- ※回収業者から別途買取金が支払われます

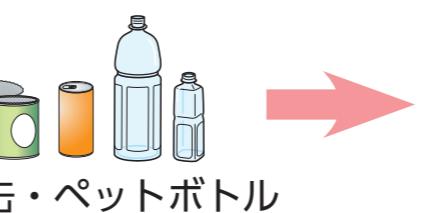
そのほか

資源物の正しい出し方

問 環境施設課 0824-9107 環境業務課 0824-9100

中身は全て出して、軽く水洗いをし、取り除けるふたやラベルは分別するようお願いします。

網袋に入れる ※缶詰のふたも網袋へ



缶・ペットボトル

ポイント

缶はつぶさない、
ペットボトルは「軽く」つぶす。

※缶をつぶすと機械にはさまることがあります
※ペットボトルのふたとラベルはプラスチック資源へ(4月から)



無色透明・茶色・その他の色の3種類に分けて、色別にコンテナへ



びん類

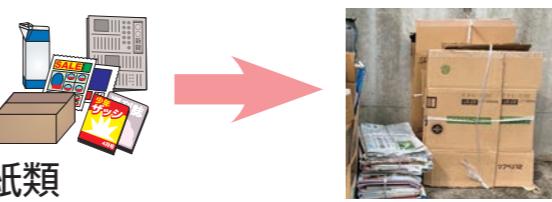
ポイント

金具やふたは分別してごみへ。
リターナブルびん（※）は販売店へ持っていく。

※繰り返し使える酒・牛乳びんなど



種類ごとに十文字に縛る（1束の厚さは20cm程度）



紙類

ポイント

リサイクルできない紙類は分別してごみへ。
写真やレシートは燃えるごみ、アルミ箔のついた紙パックは燃えないごみへ。
雨の時はなるべく次の収集日に。



有害・危険ごみは、ほかのごみに混ぜず、必ず赤いコンテナに入れてください。



注意が必要な有害・危険ごみ

【有害・危険ごみの一覧】

※市の収集は無料です

小型充電式電池

乾電池

モバイルバッテリー
(ボタン・リチウム・ニカド電池)

蛍光管・HIDランプ

スプレー缶

カセットボンベ

使い捨てライター

水銀体温計・血圧計
(水銀を使用したもの)

※割れた場合はポリ袋などに密封し、「割れた水銀体温計」と記載した紙を貼ってください。

スプレー缶

カセットボンベ

使い捨てライター



電池類が外せるもの

外した電池類は有害・危険ごみへ。
それ以外の部品は小型家電回収ボックスへ。

膨張したモバイルバッテリーは、環境施設課（0824-9107）に連絡のうえ、持参してください。

電池類が外せないもの

小型家電回収ボックスへ。



有害・危険ごみは
要チェック！

!
有害・危険ごみとほかのごみは、
絶対に混ぜないでください！

有害・危険ごみをほかのごみに混ぜて出すと、ごみ収集車の中で圧縮されたり、ごみ処理施設の破碎機などで衝撃が加わったりすることで発火し、大規模な火災事故につながることがあります。近隣の家や通行人に被害を及ぼさないためにも、正しい分別をお願いします。



▲令和元年度に発生したクリーンセンターの火災